

指導の仕方

ステップ 2 指導者に指示された内容の記事を、新聞の中から見つけ、その内容をまとめる

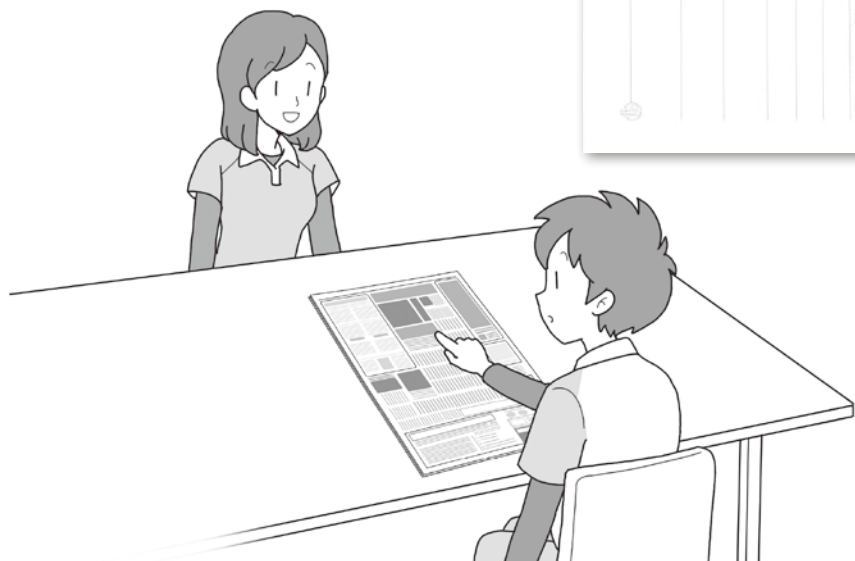
- 1 新聞記事の一面(今日の見出し)を見つけ、その見出しを書き出す。
- 2 見出し記事に複数の見出しがある場合は、全て書き出し、その概要をつかむ。
- 3 新聞の見出しを参考に記事を読んで、「いつ、どこで、誰が、何を、なぜ、どうした」の視点でまとめる。
- 4 「いつ、どこで、誰が、何を、なぜ、どうした」の視点でまとめた内容を読み上げる。
- 5 実際の新聞でも試してみる。

使う教材

ワークブック「読む」

(本書 P.17 で紹介)

～新聞の見出しを参考に、自ら必要な情報を見つけることができる(漢字仮名交じり文) ④～



▶ ポイント解説

「いつ、どこで、誰が、何を、どうした」の視点でまとめながら、記事の要旨を分析的に捉えさせます。

指導の仕方

ステップ 3 自分にとって必要な内容の記事を、新聞や雑誌の中から見つけ、その内容を概ね理解する

- 1 自分の関心のある記事や、調べる記事をはっきりさせる。
- 2 新聞記事の中から自分の関心のある記事や、調べる記事を見つける。
- 3 見出しを書き出し、その内容を、ノート等にまとめる。
- 4 見出しや要約からキーワードを見つけ出し、他の新聞や、インターネットのニュースを調べる。
- 5 複数の情報をまとめて、自分にとって必要な情報をまとめる。

使う教材

新聞、雑誌



▶ ポイント解説

自分の関心がある記事を見つけ出すことから始め、今日のニュースのトピックをまとめることへ発展させます。新聞は大切な情報源です。同様にインターネットや辞典などの活用も促します。